

介護する人される人
-共に幸せ(さいわい)になるために-

東京基督教大学 中澤 秀一

1.自己紹介と証し

2.介護される人への考え方-主観的次元を考える-

ヨブ記2章10 福祉(さいわい)
さいわい(しあわせ)とは?
ICF(世界の共通言語)
支援を客観的に考えることができる
ICFで足りないもの(主観的次元=個人の尊厳)
主観的次元の関連領域(霊的・喪失と分離、悲嘆)
心理的痛みと霊的痛み
霊的な痛み
喪失という一般的立場では
宗教的ケアとスピリチュアルケア
寄り添うこと 柏木哲夫

3.介護する人のしあわせのために バーンアウトの軽減から...

バーンアウト(燃え尽き症候群)とは?(MBI)
バーンアウトの要因
ヒューマンサービス現場におけるバーンアウト研究の理論的背景、③感情労働論
感情労働の一般的な定義
ヒューマンサービス職の日常(現場)とは?
感情労働におけるルール
このようなルールがあると
対人援助職が行う感情管理の危険性
感情管理の結果の私生活
グループで気持ちを語り受け入れてもらう(デブリーフィング)

もともと軍隊などで任務完了後に行う報告。現場での体験を詳細に記録したフィールドノートをもとに、皆の前で感じたことを逐一報告する。客観性よりも主観性を重視し、利用者に対する否定的感情も、現場への怒りも、自分の弱音も全て語って吟味する誰かに話を聞いてもらい、受け入れてもらう体験はケアされる体験。

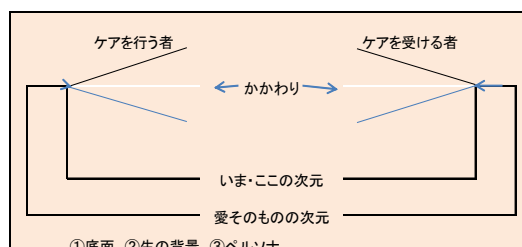
個人で

苛立ち、悔しさ、疑念、不信感などを覚えた場面を振り返り、以下の質問を自分に投げかけ、素直な気持ちで応答する

①いつどんな違和感を覚えたか? ②誰のどういう言動から違和感が生じたか? ③相手のどういう言動が気に入らなかったか? ④相手の側に正当性ややむをえない事情はなかったか? ⑤自分の側にとらわれや相手に対する認識不足はなかったか ⑥相手の立場をとれなかったやむをえない事情はなかったか ⑦自分と相手はどこが共通し、どこが違うか? ⑧どんな気づきが得られ、違和感はどうなったか?

マタイの福音書11章28節~30節

かわりごととケアの関係図



成長のためには

ご清聴ありがとうございました